都市再生整備計画　フォローアップ報告書

香椎副都心地区

平成27年3月

福岡県福岡市

1．数値目標の達成状況の確認（確定値）

様式4－①　都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指　標		単位	従前値	目標値	事後評価						フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		目標達成度	1年以内の達成見込み					理由	改善策の方向性	
指標1	駅乗降者数	万人/年	1,711	1,730	2,089	確定		○	あり		2,096	H26年8月	○	－	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業の実施により良質な宅地が整備・供給され，住宅や施設整備が進展したことにより，居住人口や交流人口が増加し，駅乗降客数の増加につながった。
						見込み	●		なし							
指標2	居住人口	人	55,045	58,000	59,330	確定		○	あり		59,263	H26年4月	○	－	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	良質な宅地が整備・供給され，住宅立地が促進されたことに加え，広場の整備，歩行空間の確保，河川の安全性向上など，居住環境の向上に係る取組みが居住人口の増加に貢献した。
						見込み	●		なし							
指標3	放置自転車率	%	8.0	8.0	0.9	確定		○	あり		0.2	H26年10月	○	－	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	駐輪指導や放置自転車の撤去などの放置自転車対策の取組みが放置自転車率の低下につながった。
						見込み	●		なし							
指標4	公民館利用者数	人/年	169,271	173,000	208,800	確定		○	あり		194,280	H26年7月	○	－	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	地域のコミュニティ活動に対する公民館の取組みの充実のほか，公民館や老人いこいの家の改築により利便性が向上し，利用者数の増加に貢献した。
						見込み	●		なし							
指標5						確定			あり						□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み			なし							

事後評価シート　様式2-1及び添付様式2-①から転記　※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4－②　その他の数値指標の確定

指　標		単位	従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1						確定					H　年　月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み									
その他の数値指標2						確定					H　年　月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み									
その他の数値指標3						確定					H　年　月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み									

事後評価シート　様式2-1及び添付様式2-②から転記　※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

２．今後のまちづくり方策の検証

様式4－③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート　添付様式5－③に記載した今後のまちづくり方策（事項）		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題　その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	地域間交流や魅力あふれる都市づくりの推進	アクセスの向上，交通結節機能の強化，公民館，老人いこいの家の整備	地区内の多様な都市機能（施設）利用の利便性が向上し，駅乗降客数が増加した。	香椎駅周辺の駅前広場は暫定利用や未整備箇所があるため，整備を推進し，交通結節機能の一層の強化，回遊性の向上を図る必要がある。
	香椎の街の活力や賑わいの再生	香椎駅周辺土地区画整理事業	香椎の街の活力や賑わいの再生，香椎らしさの創出，生活文化の創造に向けて建築物の立地や都市活動の展開のための基盤整備が進展した。	基盤整備の未実施区域が残されており，整備を推進する必要がある。建築物の立地や都市活動の展開を促進する必要がある。
	多様な広域的都市機能の充実に向けた建築物等の立地・誘導	良質な宅地の整備・供給	商業・業務等の施設立地や共同住宅立地が進展し，居住人口が増加した。	都市機能立地の一層の促進を図る必要がある。特に商業，業務機能のほか，文化・行政サービス等の広域的都市機能の充実を図る必要がある。
	安全・安心で快適な歩行空間の確保	放置自転車対策，自転車駐車場の整備，公共空間の貼り紙防止対策	快適な歩行空間の確保が進展し，放置自転車率の改善	再整備が必要な自転車駐車場の整備，放置自転車対策の継続的実施
	河川の安全性・快適性の向上	老朽護岸の改善	河川の安全性，快適性が向上した。	地区内には改善を要する老朽護岸が残されている。
	地域コミュニティ活動の場の整備	公民館，老人いこいの家の整備	地域コミュニティ活動の場が充実したことにより，公民館利用者が増加した。	地区内には老朽化等により，規模の拡大や機能性の向上を図る必要がある公民館等が多く残されている。
	住民主体のイベント等の一層の推進	広場の利用，管理のルールづくり，住民主体のイベント実施等のノウハウ，仕組みづくり	継続的に住民主体でイベントが実施される仕組みが形成された。	広場の利用，管理のルールを維持し，住民主体のイベントが継続していけるようにしていく必要がある。

事後評価シート　添付様式5－③から転記

様式4－④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題　その他特記事項

都市再生整備計画（清算報告）

香椎副都心地区

福岡県　福岡市

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	地区名	香椎副都心地区	面積	600 ha

計画期間	平成 21 年度 ～ 平成 25 年度	交付期間	平成 21 年度 ～ 平成 25 年度

目標

大目標　交通結節機能の強化や多様な都市機能の導入等による東部副都心にふさわしい広域的な都市づくり
目標1　魅力あふれる都市拠点づくり
目標2　安全・安心で快適な居住環境の向上
目標3　地域コミュニティの形成

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・本地区は、福岡市の都心（天神）から北東約8kmに位置し、地区内にはJR（2駅）及び西鉄（4駅）の2本の鉄道がある。また、九州の大動脈である国道3号が区域を横断し、国道3号博多バイパスとも東側で接しており、都心部方面や福岡空港を結ぶ都市高速のランプを複数有するなど地区の交通ポテンシャルは極めて高い。
・本地区は、本市総合計画（マスタープラン）において東部の副都心に位置づけられており、香椎操車場地区と香椎駅周辺地区との2つの核による「あれい構造」の副都心形成を目指している。「活動核」と位置づけられている香椎操車場地区では、昭和59年の旧国鉄改革に伴う香椎操車場規模縮小（約26haが遊休地化）を契機として、福岡県及び本市の要請で平成5年度から独立行政法人都市再生機構施行による香椎副都心土地区画整理事業を実施している。また、「生活文化核」と位置づけられている香椎駅周辺地区では平成11年度から福岡市施行による香椎駅周辺土地区画整理事業を実施しているところである。
・本地区においては、平成18年度末に西鉄宮地岳線香椎駅周辺連続立体交差事業が完了し、臨海部においては、本市の先進的なモデル都市となるアイランドシティ整備事業が推進されている。
・本地区は都市再生緊急整備地域（福岡香椎・臨海東地域）を含む地区であり、操車場跡地等の土地利用転換や既成市街地の再整備により、商業、業務等の多機能都市拠点の形成を図ることとしている。
・平成10年度から香椎操車場地区内の地権者代表を含む「香椎副都心地区都市環境デザイン検討委員会」において都市環境デザインマスタープランを策定し、平成17年4月には「都市景観形成地区」を指定している。
・平成20年度に千早並木広場活用検討協議会を設立し、並木広場フェスタ等を実施して、地域住民などの広場への関心を高めるとともに、新旧住民のコミュニティづくりに貢献している。
・平成19年度よりまちづくりのルールづくり代表者会議を設立し、ルールづくりのワークショップや市民フォーラム等を開催してきている。

課題

①－1：副都心としての拠点づくりとともに、周辺地域との連携を強め、地域間交流や魅力あふれる都市づくりを推進する。
①－2：香椎駅周辺地区においては、香椎の街（商店街）の活力や賑わいの再生、香椎らしさ（界隈性）の創出、生活文化（暮らしの便利さ、楽しさ）を創造するため、まちづくりのルールづくりの検討支援等を行う。また、香椎操車場地区においては、人々の活動に必要な商業、業務、住居系の建築物等の整備が必要であり、建築物等の計画的な立地・誘導を図る必要がある。
②－1：放置自転車の撤去や駐輪場の整備を推進し、快適な歩行空間を確保することにより、まちの回遊性を高めるとともに居住環境の向上を図る必要がある。
③－1：地域住民のコミュニティの醸成や自治会等の活動を支援するために、地域コミュニティ活動の場の整備が必要である。
③－2：これまで行ってきた住民主体のイベント等をより一層進めるために、社会実験の継続等を行いながら、さらなる地域コミュニティの形成を推進する必要がある。

将来ビジョン（中長期）

・本市では、地区の特性に応じて就業・都市機能や市民活動の場が提供され、「楽・住・職」の近接性や移動の円滑性が確保された多核連携型都市を目指している。
・福岡市新・基本計画では、まちづくりの方向性として「副都心としての機能強化を図るために必要な商業・業務・文化・行政サービス機能などの誘導・充実を図る」や「交通結節機能が高く、都心部を補完する商業・業務などの都市機能や行政区や市域を超えた範囲を対象とする公的サービス機能の充実を図り、広域的な拠点形成を目指す」としている。
・また、香椎副都心土地区画整理事業や香椎駅周辺土地区画整理事業により交通結節機能の強化を図るとともに、商業・業務・文化・行政サービス機能などの多様な機能の充実を図り、周辺地域からの利便性の向上と新たな魅力あるまちづくりを進める。

目標を定量化する指標

指　標	単　位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
駅乗降客数	万人／年	地区内各駅の年間の乗降客数	副都心にふさわしい広域的な都市拠点としての魅力向上を図り、まちの回遊性を高めることによって、地区内各駅の年間の乗降客の増加を図る。	1,711	平成19年度	1,730	平成25年度
居住人口	人	地区内の居住人口	安全・安心で快適な居住環境の向上により、地区内の居住人口の増加を図る。	55,045	平成20年度	58,000	平成25年度
放置自転車率	%	地区内の放置自転車率の現状維持	地区内駅乗降客数及び居住人口の増加が予測される中で、安全・安心で快適な居住環境の向上に資する快適な歩行空間を充実させ、放置自転車率の増加を抑制し、現状維持を図る。	8.0	平成19年度	8.0	平成25年度
公民館利用者数	人/年	地区内の公民館利用者数	地域コミュニティの形成のために、コミュニティ活動の拠点となる地区内の公民館利用者の増加を図る。	169,271	平成19年度	173,000	平成25年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針１（魅力あふれる都市拠点づくり） ・香椎副都心土地区画整理事業や香椎駅周辺土地区画整理事業による交通結節機能の強化とともに、商業・業務・文化・行政サービス機能などの多様な機能の充実を図り、周辺地域からの利便性の向上と新たな魅力あるまちづくりを進める。 ・魅力的な歩行空間の確保により、回遊性を高め、東部副都心にふさわしい都市拠点づくりを目指す。	・「土地区画整理事業」基幹／香椎駅周辺地区、香椎副都心地区 ・「地域創造支援事業」提案／香椎駅周辺土地区画整理事業（市単独分）
整備方針２（安全・安心で快適な居住環境の向上） ・香椎副都心土地区画整理事業や香椎駅周辺土地区画整理事業による交通結節機能の強化とともに、商業・業務・文化・行政サービス機能などの多様な機能の充実を図り、周辺地域からの利便性の向上と新たな魅力あるまちづくりを進める。 ・歩行の障害となる放置自転車を減らす対策は一定の効果を上げてきているが、自転車駐車場を整備し収容能力を強化するとともに、自転車駐車場の利用を促進するための案内標識の整備や街頭指導員の配置、啓発活動等を行う。 ・副都心部の都市景観を損なう貼り紙防止対策等を行い、安全・安心で快適な居住環境の向上を図る。 ・緑が豊かで留鳥や渡り鳥が生息している緑地を整備することにより、快適な居住環境の向上を図る。 ・土地区画整理事業と連携し、老朽した護岸及び兼用工作物の改善を図ることにより、居住環境の向上等、副都心にふさわしいまちづくりを推進する。	・「土地区画整理事業」基幹／香椎駅周辺地区、香椎副都心地区 ・「地域生活基盤施設」基幹／自転車駐車場整備 ・「地域創造支援事業」提案／自転車対策事業、貼り紙防止対策事業、香椎駅周辺土地区画整理事業（市単独分） ・「公園」基幹／御島崎緑地 ・「高質空間形成施設」基幹／香椎川
整備方針３（地域コミュニティの形成） ・公民館や老人いこいの家を整備し、地域住民が活動しやすい地域コミュニティ活動の場を提供する。 ・千早並木広場を整備することにより、多様なイベント活動の場、市民の憩いの場、地域コミュニティを育む場等、多様な都市活動に対応する。	・「地域生活基盤施設」基幹／千早並木広場 ・「高次都市施設」基幹／地域交流センター改築（香椎公民館、香椎浜公民館、香住丘公民館、香椎下原公民館） ・「地域創造支援事業」提案／老人いこいの家整備（香椎、香椎浜、香住丘、香椎下原）、千早社会実験

その他

○香椎副都心地区では、第1期計画（H16～H20）として「交通結節機能の強化や多様な都市機能の導入等による東部副都心にふさわしい広域的な都市拠点の形成を図る」を目標に、各種の事業を実施し、まちづくりに取り組んできた。
・区画整理事業の進捗に伴い、あれい構造の基盤形成が図られた。今後は、人々の活動に必要な商業、業務、住居系の建築物等の整備が必要であり、建築物等の計画的な立地・誘導が必要である。
・駅前広場や鉄道高架等の整備により、交通結節機能の強化が図られ、放置自転車の撤去等により、快適な歩行空間が確保できた。今後も引き続き、快適な歩行空間の確保を持続する必要がある。
・地域資源を活かしたイベントの実施により、地域コミュニティ形成に貢献した。今後は、地域住民の意識向上を図るため、地域コミュニティ活動の場の整備が必要である。
・周辺地域との連携を強め、地域間交流や魅力あふれる都市づくりを推進する必要がある。

○更なる副都心の魅力を高めるために、平成21年度より香椎副都心地区の第2期計画を策定するものである。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	8,078	交付限度額	3231.2	国費率	0.4
うち、社会資本整備総合交付金対象事業　計	7,951	うち、社会資本整備総合交付金対象事業　計	3180.4		
うち、地域自主戦略交付金対象事業　計	127	うち、地域自主戦略交付金対象事業　計	50.8		

（金額の単位は百万円）

基幹事業①社会資本整備総合交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
道路															
公園		御島崎緑地	市	直	4.4ha	21	25	21	23	450	243	243	0	243	
古都及び緑地保全事業															
河川															
下水道		―			―										
駐車場有効利用システム		―			―										
地域生活基盤施設		―	市	直	―	21	22	21	22	371	371	371	0	371	
高質空間形成施設		香椎川	市	直	75m	22	25	22	25	230	230	230	0	230	
高次都市施設		地域交流センター（公民館）	市	直	―	21	25	21	25	647	647	647	0	647	
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業		香椎副都心	都市再生機構	間	66.3ha	5	23	21	23	1,050	245	245	0	245	
		香椎駅周辺	市	直	20.7ha	11	30	21	25	10,482	4,373	4,373	0	4,373	
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
地区再開発事業															
バリアフリー環境整備促進事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型														
	沿道等整備型														
	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										13,230	6,109	6,109	0	6,109	…A'

基幹事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
道路															
公園		御島崎緑地	市	直	4.4ha	21	25	24	25	450	127	127	0	127	
河川															
下水道		―			―										
合計										450	127	127	0	127	…A''

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載　　※H24以降を記載　　※H24以降分を記載

基幹事業　総計（①＋②）

総計										13,680	6,236	6,236	0	6,236	…A=A'+A''

提案事業①社会資本整備総合交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間 開始年度	(参考)事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
地域創造支援事業	香椎駅周辺土地区画整理事業(市単独分)	香椎駅周辺	市	直		11	30	21	25	4,076	1,677	1,677	0	1,677	
	自転車対策事業	―	市	直		21	25	21	25	48	48	48	0	48	
	老人いこいの家整備	香椎、香椎下原、香椎浜、香住丘	市	直		21	25	21	25	103	103	103	0	103	
	貼り紙防止対策事業	―	市	直		21	21	21	21	1	1	1	0	1	
	千早社会実験	―	市	直		21	22	21	22	8	8	8	0	8	
事業活用調査	事業効果把握調査	―	市	直	―	25	25	25	25	5	5	5	0	5	
		―			―										
まちづくり活動推進事業		―			―										
		―			―										
合計										4,241	1,842	1,842	0	1,842	…B'

提案事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間 開始年度	(参考)事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
地域創造支援事業															
事業活用調査		―			―										
		―			―										
まちづくり活動推進事業		―			―										
		―			―										
合計										0	0	0	0	0	…B''

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載　※H24以降を記載　※H24以降分を記載

提案事業　総計(①+②)

総計										4,241	1,842	1,842	0	1,842	…B=B'+B''

合計(A+B)	8,078

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	(いずれかに○) 直轄	補助	地方単独	民間	事業期間 開始年度	終了年度	全体事業費
直轄国道	一般国道3号博多バイパス	国	国土交通省	7,700m	○				S46	–	53,000
住宅市街地総合整備事業	香椎・臨海東地区	市	国土交通省	313.5ha		○			H15	H25	3,160
河川	浜男川準用河川改修事業	市	国土交通省	2,290m		○			H20	H23	800
道路	県道町川原福岡線	市	国土交通省	1,317m		○			H18	H24	2,298
合計											59,258